

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 21 年 8 月 13 日 (2009.8.13)

【公開番号】特開 2008-17057 (P2008-17057A)
 【公開日】平成 20 年 1 月 24 日 (2008.1.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2008-003
 【出願番号】特願 2006-184882 (P2006-184882)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

H 0 4 N 5/93 (2006.01)

H 0 4 N 5/85 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/91 N

H 0 4 N 5/93 Z

H 0 4 N 5/85 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 6 月 26 日 (2009.6.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

動画像データを記録媒体に記録する記録手段と、

サムネイル画像の一覧表示の指示があると、前記記録媒体に記録された動画像データのサムネイル画像の一覧画面を生成し、表示装置に出力する出力手段と、

前記記録媒体に記録された動画像データのサムネイル画像データを生成する生成手段と

、

前記一覧表示の指示によって最初に表示する所定数のシーンのサムネイル画像データを生成するように前記生成手段を制御し、前記生成された所定数のシーンのサムネイル画像データを前記記録媒体に記録し前記所定数のシーン以外のサムネイル画像データを記録しないように前記記録手段を制御する制御手段とを備え、

前記出力手段は、前記記録媒体に記録されたサムネイル画像データを用いて、前記一覧表示の指示によって最初に表示するサムネイル画像の一覧画面を生成することを特徴とする記録装置。

【請求項 2】

前記出力手段は、前記最初の一覧画面の表示中に、前記記録媒体に記録された動画像データを用いて、次に表示するサムネイル画像の一覧画面を生成することを特徴とする請求項 1 記載の記録装置。

【請求項 3】

前記制御手段は、前記記録媒体に記録された動画像データのシーン数が前記所定数になると前記所定数のシーンのサムネイル画像データを生成するように前記生成手段を制御することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の記録装置。

【請求項 4】

動画像データを記録媒体に記録する記録工程と、

サムネイル画像の一覧表示の指示があると、前記記録媒体に記録された動画像データのサムネイル画像の一覧画面を生成し、表示装置に出力する出力工程と、

前記記録媒体に記録された動画像データのサムネイル画像データを生成する生成工程と

、

前記一覧表示の指示によって最初に表示する所定数のシーンのサムネイル画像データを生成するように前記生成工程における処理を制御し、前記生成された所定数のシーンのサムネイル画像データを前記記録媒体に記録し前記所定数のシーン以外のサムネイル画像データを記録しないように前記記録工程における処理を制御する制御工程とを備え、

前記出力工程においては、前記記録媒体に記録されたサムネイル画像データを用いて、前記一覧表示の指示によって最初に表示するサムネイル画像の一覧画面を生成することを特徴とする記録方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】記録装置及び記録方法

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は記録装置及び記録方法に関し、特に、静止画あるいは動画などの映像情報を記録媒体に記録したり、再生したりするために用いて好適な技術に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の記録装置は、動画像データを記録媒体に記録する記録手段と、サムネイル画像の一覧表示の指示があると、前記記録媒体に記録された動画像データのサムネイル画像の一覧画面を生成し、表示装置に出力する出力手段と、前記記録媒体に記録された動画像データのサムネイル画像データを生成する生成手段と、前記一覧表示の指示によって最初に表示する所定数のシーンのサムネイル画像データを生成するように前記生成手段を制御し、前記生成された所定数のシーンのサムネイル画像データを前記記録媒体に記録し前記所定数のシーン以外のサムネイル画像データを記録しないように前記記録手段を制御する制御手段とを備え、前記出力手段は、前記記録媒体に記録されたサムネイル画像データを用いて、前記一覧表示の指示によって最初に表示するサムネイル画像の一覧画面を生成することを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明の記録方法は、動画像データを記録媒体に記録する記録工程と、サムネイル画像の一覧表示の指示があると、前記記録媒体に記録された動画像データのサムネイル画像の一覧画面を生成し、表示装置に出力する出力工程と、前記記録媒体に記録された動画像データのサムネイル画像データを生成する生成工程と、前記一覧表示の指示によって最初に表示する所定数のシーンのサムネイル画像データを生成するように前記生成工程における

処理を制御し、前記生成された所定数のシーンのサムネイル画像データを前記記録媒体に記録し前記所定数のシーン以外のサムネイル画像データを記録しないように前記記録工程における処理を制御する制御工程とを備え、前記出力工程においては、前記記録媒体に記録されたサムネイル画像データを用いて、前記一覧表示の指示によって最初に表示するサムネイル画像の一覧画面を生成することを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明によれば、大量のメモリを消費することなく、サムネイル一覧表示を高速に行うことができる。これにより、表示枚数が多い場合においても素早い表示を行うことが可能となり、使用者にとって好適な記録再生を実現することができ、使い勝手に優れたDVDビデオカメラを提供することができる。